

ASTRO NEWS	XRISM ニュース (6): X-ray Mirror Assembly (XMA) の開発	林多佳由	731
研究奨励賞	異星の空を覗き込む: 系外惑星大気研究の未来を築く	Stevanus Kristianto Nugroho 訳: 宇佐美昂成	736
EUREKA	星の運動から探る小マゼラン銀河の銀河相互作用	中野覚矢	744
天文教育普及賞	星空を語り続けて 48 年	村松修	755
天球儀	〈2024 年度日本天文学会天体発見賞・天体発見功労賞〉 天体観測六十余年を振り返る — 天体発見賞受賞アンケートに答えて —	板垣公一	760
シリーズ: 海外の研究室から	東アジアを渡り歩いて, 台湾へ Institute of Astronomy and Astrophysics, Academia Sinica	奥村哲平	764
シリーズ: 天文学者たちの昭和	日江井榮二郎氏ロングインタビュー 第 9 回: 太陽観測衛星	高橋慶太郎	768
年会	日本天文学会 2026 年春季年会のお知らせ		779
月報だより			786
2025 年 (第 118 巻) 総目次			

【表紙画像説明】

小マゼラン銀河内部における大質量星の固有運動ベクトル。ベクトルの色は固有運動の方向を表し、北西（右上）に向かう青色と、南東（左下）に向かう赤色のベクトルが目立つ。大質量星に見られる北西-南東方向の逆向きの運動は、南東に位置する大マゼラン銀河の潮汐力によって小マゼラン銀河が引き裂かれる描像に一致する。さらに、大質量星は銀河の回転運動を示さず、小マゼラン銀河における銀河回転の不在を示唆する。

【今月の表紙デザイン】

宇宙への関心と技術の発展は人類史にも大きな影響を与えました。原始太陽が誕生してから現在の太陽系が形成される時間経過の中に私もいるのだという思いで毎月デザインさせていただきました。今号は太陽系儀をモチーフにし、この 1 年間で締めくりたいと思います。幼少期に見上げた七夕の夜空、あの感動が再び蘇ってくるような素晴らしい 1 年間でした。